

CDP開示2025：簡潔なガイダンス

1社以上の顧客からの依頼に対応する企業向け

CDP開示2025へようこそ。この資料は、CDP開示に初めて対応するか、サステナビリティ報告を始めたばかりのサプライヤーを支援することを目的としています。

以下の対象質問リストとガイダンス資料は、顧客からの開示依頼に対応するサプライヤーにとって有用な出発点となるはずです。ほとんどの依頼元の顧客は、期待事項やさらなる指針を直接サプライヤーに伝達します。

CDPの質問書のテーマは一つの質問書に統合されていることにご注意ください。したがって、貴社は森林や水活動に関連するモジュールの質問に答えるよう求められる場合があります。これらのモジュール内の対象質問についての詳細は、本書の関連セクションをご参照ください。

この文書やCDPの[FAQページ](#)に記載されていない質問については、[ヘルプセンター](#)をご利用ください。完全な公開スケジュールについては、[CDPのウェブサイト](#)をご覧ください。CDPポータルの操作サポートについては、ポータルのチュートリアルをご覧ください。

リソース：

- 2025年CDP企業質問書ガイダンス
(PDF)：モジュール1-6、モジュール7、モジュール8-13
- [CDP報告ガイダンスウェブサイト](#)
- [GHGプロトコル企業基準](#)
- [EPA温室効果ガス排出量計算機](#)
- [CDP 2025スコアリング方法論：気候変動](#)

新規回答者向けのターゲット質問

モジュールNo	ターゲットデータポイント	質問番号	2025年質問	追加のガイダンス
				モジュール1 - イントロダクション

1	通貨	1.2	回答全体を通じて財務情報の開示に使用する通貨を選択してください	
1	組織の概要	1.3	貴組織の一般情報・概要を提供してください	
1	報告年度	1.4	データの報告年の終了日を入力してください。排出量データについて、過去の報告年における排出量データを提供するか否かを明記してください	CDPは、可能であれば最新の12か月間の完全なデータを提供することを推奨しています

1	事業活動国・地域	1.7	貴組織が事業を運営する国/地域を選択してください	
1	バリューチェーンマッピング	1.24	あなたの組織はバリューチェーンをマッピングしていますか？	バリューチェーンのマッピングは、潜在的な環境影響を特定し対応するための重要な第一歩です
モジュール2 - 依存、インパクト、リスク、機会の特定、評価、管理				
2	依存関係、影響、リスク、および機会の特定、評価、および管理	2.2.1	貴組織には、環境リスクや機会を特定、評価、管理するプロセスがありますか	WWF水リスクツール TNFD LEAPアプローチ TCFD気候シナリオリスク評価ツール
モジュール3 - リスクおよび機会の開示				
3	リスクと機会の開示	3.1.1	報告年の間に貴組織に重大な影響を及ぼした、あるいは将来的に重大な影響を及ぼすことが見込まれると特定された環境リスクの詳細を記載してください	
モジュール4 - ガバナンス				
4	取締役会レベルの監督	4.1.1	貴組織では、取締役会レベルで環境課題を監督していますか	
4	環境問題に関する責任	4.3	貴組織では、経営レベルで環境課題に責任を負っていますか	
4	環境方針	4.6	貴組織は、環境課題に対処する環境方針を有していますか	
モジュール5 - 事業戦略				
5	事業に対するリスクと機会	5.3.1	環境上のリスクと機会が貴組織の戦略のどのような領域に対し、またどのような形で影響を与えたかを記載してください	

5	バリューチェーンの関与	5.11	環境課題について、貴組織のバリューチェーンと協働していますか	CDP：なぜ環境データを開示するのですか？
5	協力	5.12	特定のCDPサプライチェーンメンバーと協力できる、相互に利益のある環境イニシアチブがあれば、示してください	
モジュール7 - 環境パフォーマンス - 気候変動				
7	排出量算定方法	7.2	活動データの収集や排出量の計算に使用した基準、プロトコル、または方法の名称を選択してください	GHGプロトコル企業基準
7	スコープ2排出量報告アプローチ	7.3	スコープ2排出量を報告するための貴組織のアプローチを説明してください	CDPテクニカルノート：スコープ2排出量の計算
7	基準年の排出量	7.5	基準年および基準年排出量を記入してください。	もし排出削減目標がある場合は、目標の基準年を使用してください。
7	スコープ1 排出量	7.6	貴組織のスコープ1全世界総排出量を教えてください	CDPスコープ1トレーニングウェビナー EPA温室効果ガス排出量計算機
7	スコープ2排出量	7.7	貴組織のスコープ2全世界総排出量を教えてください	EPA エネルギーグリッド & スコープ2リソース CDP スコープ2 トレーニング ウェビナー
7	スコープ3排出量	7.8	貴組織のスコープ3全世界総排出量を示すとともに、除外項目について開示および説明してください	GHGプロトコル スコープ3標準
7	排出量の検証	7.9	報告した排出量に対する検証/保証の	CDP検証ガイダンス

			状況を回答してください	<u>CDP認定ソリューション</u> <u>プロバイダー</u>
7	排出量を要求した顧客に割り当てる	7.26	この報告期間に販売した商品またはサービスに基づいて、下記の顧客に排出量を割り当ててください。	<u>CDP：顧客への排出量割り当て方法</u>
7	エネルギーに対する運用支出	7.29	報告年の事業支出のうち何%がエネルギー使用によるものでしたか。	

7	エネルギー消費量	7.30.1	貴組織のエネルギー消費量合計(原料を除く)をMWh単位で報告してください	再生可能エネルギーと非再生可能エネルギーの消費量を合計すると、「総エネルギー消費」MWhと一致しなければなりません。 消費量(MWh)と報告されています。
7	原単位指標	7.45	報告年のスコープ1と2の全世界総排出量について、単位通貨総売上あたりのCO2換算トン単位で詳細を説明し、貴組織の事業に当てはまる追加の原単位指標を記入します	<u>CDP：排出強度係数の理解と計算</u>
7	目標	7.53	報告年に有効な排出量目標はありましたか	<u>有意義な気候目標には、基準年、目標年、目標排出量の割合、およびこの質問を通じて収集されたその他の補助情報が含まれます。目標のベストプラクティスは科学に基づいた目標です。</u>
7	排出削減イニシアチブ	7.55	報告年内に有効であった排出量削減イニシアチブがありましたか。これには、計画段階及び実行段階のものを含みます	
7	排出削減の取り組み	7.55.2	報告年に実施されたイニシアチブの詳細を以下の表に記入してください	例としては、車両の更新、再生可能エネルギーへの切り替え、LED照明などがあります。 各プロジェクトで削減された年間のCO2e(炭素換算二酸化炭素)メートルトン数と、予測されるプロジェクトの寿命も必ず報告してください。
モジュール13 - 追加情報および最終承認				

13	承認者 サインオフ	13.3	CDP質問書への回答を最終承認した人物に関する以下の情報を記入します。	CDPの回答を承認したチームメンバーの役職と職種を提供してください。
----	-----------	------	-------------------------------------	------------------------------------

森林モジュールのターゲット質問リソース：

- [CDP 2025 質問票ガイダンス：モジュール8](#)
 - [CDP 2025 採点方法論：森林](#)
 - [CDP 2023 LA/JA ポリシーブリーフ](#)
 - [成熟した景観イニシアティブのためのコア基準](#)
- [アカウントビリティフレームワークイニシアティブ \(AFi\) 報告](#)
 - [AFi運用ガイダンス：報告、開示および主張](#)

モジュール番号	対象データポイント	質問番号	2025年の質問文	追加ガイダンス
モジュール1 - はじめに				
1	商品	1.22	あなたが生産および/または調達している商品の詳細を提供してください。	関連するすべての地理的レベルで回答してください。この質問へのあなたの回答によって、以降に提示される質問が決まります。
1	バリューチェーンマッピング	1.24	あなたの組織はバリューチェーンをマッピングしていますか？	バリューチェーンのマッピングは、潜在的な環境影響を特定し関与するための重要な第一歩です。
モジュール8 - 環境パフォーマンス - 森林				
8	商品原産地	8.5	あなたが調達した原材料の起源に関する詳細を提供してください。	原産国/地域別の%割合、可能であれば下位の行政区分別も定義してください。
8	目標	8.7	報告年度において、あなたの組織は森林破壊防止または土地転換禁止の目標、または開示された商品に関する持続可能な生産・調達に関するその他の目標を設定していましたか？	

8	森林破壊防止（DF） ／森林劣化防止（ DCF）目標	8.7.1	報告年度中に実施されていた森林破壊禁止または転換禁止の目標の詳細を提供してください。	
8	その他の森林に関する目標	8.7.2	商品に関連するその他の目標の詳細を提供してください。それには森林破壊禁止または転換禁止の目標に貢献するものも含めてください。	

			それらに対して達成した進捗状況もご報告ください。	
8	追跡可能性	8.8	組織に調達した数量の出所を特定するための追跡システムがあるかどうかを示し、使用している方法やツールの詳細を提供してください。	
8	DF/DCF状況	8.9	組織が公表している商品に関する森林破壊フリー（DF）または森林破壊・転換フリー（DCF）の状況評価の詳細を提供してください。	CDP技術ノート：森林破壊・転換フリーのバリューチェーンに関する進捗報告
8	DF/DCFステータスの生産監視	8.9.3	指定されたカットオフ日以降の体積について、森林破壊フリー（DF）または森林破壊および転換フリー（DCF）ステータスを判断するために使用される生産ユニット監視の詳細を提供してください。	上記に「はい」と答えた場合、商品別に、生産ユニットの監視を通じてDF/DCFと判断された体積の割合および監視方法の詳細を提供してください。
8	認証	8.12	要請しているCDPサプライチェーン会員に販売された商品の証明書の詳細が利用可能かどうかを示してください。	認証スキームには以下が含まれます：
				木材 – FSC PEFC
				パーム – RSPO
				家畜 – RA SAN
				大豆 – RTRS
8	土地利用による温室効果ガス排出削減	8.13	貴組織は、直接的な事業活動および／または上流バリューチェーンで発生した土地利用管理および土地利用変化による温室効果ガス排出削減および／または除去量を計算していますか？	
8	環境パフォーマンス – 森林	8.15	共同の持続可能な土地利用目標の推進のために、地域全体（管轄区域を含む）のイニシアチブに参加	

			していますか？	
--	--	--	---------	--

水モジュール資源向けのターゲット質問：

- [水会計に関するCDP技術ノート](#)
- [WRIアクアダクトグローバルマップ 2.0](#)
- [CDP 2025質問票ガイダンス：モジュール9](#)
- [CDPウォーターワッチ](#)
- [CDP 2025スコアリング方法論：水の安全保障](#)
- [WWFの水リスクフィルターとウォータープラン](#)
- [水リスクと会計](#)

モジュール番号	目標データポイント	質問番号	2025年質問文	追加の指針
モジュール3 - 開示のリスクと機会				
3	水関連の違反	3.3	報告年度において、貴組織は水関連の規制違反により罰金、執行命令、その他の刑罰の対象となりましたか？	
モジュール5 - ビジネス戦略				
5	水に関連する共同の機会	5.12	特定のCDPサプライチェーンメンバーと協力できる相互に利益のある環境イニシアチブを示してください。	オプションには、新製品、製品の評価、流域保全促進、賞のコミュニケーション、事例研究の公開などが含まれます。
モジュール9 - 環境パフォーマンス - 水の安全保障				
9	水の会計（合計量）	9.2.2	すべての事業における水の引き抜き、排出、消費の合計量はどのくらいで、前回の報告年度と比べてどのように違い、今後どのように変化すると予測されていますか？	水会計に関するCDP技術ノート
9	施設レベル：水に関する依存関係、影響、リスク、および機会	9.3	あなたの直接事業や上流のバリューチェーンにおいて、実質的な水に関する依存関係、影響、リスク、および機会が確認された施設の数はいくらですか？	ウォーターリスクアトラス

			か？	
9	施設レベル：水の会計	9.3.1	9.3で参照されている各施設について、座標、水の会計データ、および前年度の報告との比較を提供してください。	<u>CDP水の会計に関する技術ノート</u>

9	依頼している顧客への影響	9.4.1	9.3.1で参照されている施設の中で、要請しているCDPサプライチェーンメンバーに影響を与える可能性のあるものを示してください。	
9	水の強度（ウォーターインテンシティ）	9.12	組織の製品またはサービスの水の強度に関する利用可能な値を提供してください。	<u>CDP水会計に関する技術ノート</u>
9	目標	9.15	水に関連する目標はありますか？	<u>サイトの水目標設定ガイド</u> <u>流域の状況に基づくサイトの水目標設定：企業向けガイド</u>